

令和7年度第1回通学路交通安全対策状況

学校名	路線名	通学路の状況	対策内容	事業主体
井宮北小	伝馬町新田9号線	登下校の際、横断歩道がないため子ども達が斜め横断をしている。また、自動車からの見通しが悪いため、接触事故が心配。	9月9日10日に交通量調査（7:30～8:30、15:00～16:00）を実施。現在の児童の登下校の様子も見た。気を付けて歩いていた。横断歩道を設置すると旗振り等役割も増える。このままでよいと考える。	警察
井宮北小	伝馬町新田9号線	登下校の際、横断歩道がないため子ども達が斜め横断をしている。また、細い道から子ども達が登下校してくるので自動車からの見通しも悪い。子ども達も靴箱の関係から両方向に分かれるため、時間帯によっては混雑する。比較的、自動車もスピードを出して通過している。	9月9日10日に交通量調査（7:30～8:30、15:00～16:00）を実施。現在の児童の登下校の様子も見た。気を付けて歩いていた。横断歩道を設置すると旗振り等役割も増える。このままでよいと考える。	警察
足久保小	大川静岡線	美和街道は、通学時間帯にスピードを上げて走る車が多い道路である。歩道にグリーンベルトが設置されておらず、幅が一部60cm程度の場所や白線がかすれている箇所もあり、大変危険である。	8月末グリーンベルト、外側線工事完了した。	葵北道路
足久保小	梅ヶ島温泉昭和線	歩道と車道との境にオレンジポールが無いため、県道205号線の方から車が左折したときに子どもが巻き込まれたり、県道29号線から直進してきた車が接触したりする恐れがあり、危険である。	10月上旬ポラード設置完了した。	葵北道路
足久保小	美和中学校西側線	白線、グリーンベルトの色がかすれている場所がある。また、道路にへこみがあり、雨の日には水たまりができ、子どもがそれをよけて歩こうとするため、車や自転車との衝突の恐れがあり、危険である。	舗装、排水施設工事9月末完了した。	葵北道路
足久保小	美和中学校西側線	正門前の橋の柵が高さ40cm、幅20cm程度であり、児童が2m下の川に落下する可能性がある。	各学級担任より、橋の安全な歩行について学級指導を行った。今後も継続して指導を行っていく。	学校
横内小	大田町大岩線	朝の登校時には通勤の自動車の行き来が激しく、幅員が狭いので、横断歩道をわたる時に子供が車と接触しないか心配になる状況である。また、夕方には放課後等デイサービスをはじめ、多くの車の出入りが西門付近で行われるため、危険が予想される。	グリーンベルトを10月上旬に対応し完了。	葵南道路
北沼上小	上土長尾線	道路に敷き詰められた側溝蓋が跳ね上がり浮いている状態のところがあり、段差ができています。そのため、児童がつまづく恐れがあります。	該当者に説明し、対応をしていただいた。蓋を下げる対応完了。	葵南道路

学校名	路線名	通学路の状況	対策内容	事業主体
北沼上小	上土長尾線	石垣の横を歩いて通学するが、雨が降ると石垣隙間から水が溢れ出てきたり、石垣の上から砂利が流れ出たりしており、落下のおそれがある。また上の部分がコンクリートではないため、石垣の内部が水を含み、膨らんできている様子もある。風雨の強い日には、石が転がり落ちてくることもある。	通学路の歩き方の指導とともに該当箇所の危険性について改めて指導した。今後も継続的に指導を行っていくこととした。	学校
北沼上小	上土長尾線	通学路ではあるが山が迫っているところであり、落石防止の金網もないため、山側から大きな石が落ちてくる可能性がある。	道路側にはみ出した草の除去（草刈）のみ対応し完了。	葵南道路
安東小	太田町大岩線 安東小学校東線	車道の幅が狭く、見通しが悪い。また、信号機が無く、一時停止等の標識も無いが、朝夕の交通量が多いため、車との接触事故が無いか心配される。過去2年間で2度事故が起きている。（小学生と車の接触事故、車と塀との接触による物損事故）	10月上旬注意喚起の標識設置の対応を完了した。	葵南道路
安東中	安東中央幹線	バス停の位置は記念碑前の信号から少なくとも30mは離れるとよいのではないかと考える。 この道路が朝、通勤・通学する自転車の往来も多い場所であると共に、安東小や安東中の児童生徒が自転車と同じところを徒歩で通学する状況の中、バスが乗降中に停車した際に、追い越そうと反対車線へ侵入する車も多いため、交差点付近は見通しが悪く、横断も含め非常に危険な状態であると言える。	10月上旬、外側線、グリーンベルト、ラバーポールの設置を完了した。	葵南道路
西奈南小	川合土地区画4号線	通学路に児童の身長を超えるブロック塀があり、道路が死角になっている。道路側からも車からは全く児童を確認できない。丁字路出口のカーブミラーに一旦停止の表示はあるが樹木が重なってきており、見落とす運転者も多い。道路は狭いが、渋滞を避けるために急ぐ車が、一旦停止せずに歩道を横切ろうとすることがあるため危険である。	8月14日に対応完了した。	警察
賤機南小	賤機南小西側線	乗用車がギリギリすれ違える道幅の道路が南北に走っており、東西にすれ違えない道幅の道路が走っているが、交差点に当たる場所がクランク（卍型）のようになっている。朝は交通量も多い。横断歩道もなく、危険である。車両同士も注意しながら走っている。	9月1日に交通量調査（7:30～8:00）に実施。横断歩道設置は見送りとした。 横断歩道設置が見送りとなったため、舗装工事実施後、元の路面標示どおりに復旧した。	警察・葵南道路
賤機南小	秋山町与一右衛門新田1号線	道幅が狭い（乗用車がギリギリすれ違えるくらい）上に、道が蛇行していて、与一から安部街道につながる道路で交通量も多い。 表示が薄くなっていて注意を引きにくくなってしまっている。 保護者からも、危険だと多くの声が上がっている。 一方通行にするか、報告書①のような道路標示が必要。	・児童への安全指導を実施。 下校指導や安全啓発のポスター等も作成した。 ・通学路の変更は今のところしない予定。 来年度も安全指導をや下校指導を中心に啓発していく。	学校

令和7年度第1回通学路交通安全対策状況

学校名	路線名	通学路の状況	対策内容	事業主体
松野小	松野6号線	カーブ付近の見通しが悪く、車の通行時には、子どもの逃げ場がなくなる。	注意喚起の看板設置9月に完了した。	葵 北 道 路
大河内小中	梅ヶ島温泉昭和線	見通しは良好であるが、上下線共一車線しかなく、街道を走る車がかなりのスピードを出して走行しているため、児童生徒が横断歩道を渡ろうとして待機していても、感知が遅れ、停車する車両が少ない状況である。	8/31横断歩道塗り直し完了した。	警 察
大河内小中	梅ヶ島温泉昭和線	特に、梅ヶ島から市街地に向かう車両は、端からカーブとなっており、児童生徒が横断歩道を渡ろうとして待機していても、スピードが速く各地できず、停車できない車両が増えている状況である。また、児童生徒が横断歩道付近で立っていることにあまり気付かれない様子である。	10/2横断歩道塗り直し完了した。	警 察
大河内小中	梅ヶ島温泉昭和線	手押し信号があるが、利用者が少ないので信号が変わる機会が少ないこともあり、赤信号になっても通行する車両が見られることがある。特に、梅ヶ島方面から走行する車に信号の存在が確認されづらい状況である。今後大きな交通事故が発生する可能性がある。	小学部の児童がこの横断歩道を横断するときには、教員か放課後こども教室の学習アドバイザーが見届けをし、児童が安全確認をしてから横断するかを確認している。中学部の生徒の横断時にも、時折見届けをし、安全確認ができていない様子を確認している。	学 校
玉川小中学校	県道27号井川湖御幸線	幅員が十分ではない道路で、工事車両が多く行き交う。特にトンネル工事が始まってからは、登下校の時間や日中に大型のダンプカーが何台か連なって通行していることも多い。登下校中の車や工事車両との接触が心配される。	グリーンベルトとガードパイプは対応完了した。	葵 北 道 路
玉川小中学校	県道27号井川湖御幸線	幅員が十分ではない道路で、工事車両が多く行き交う。特にトンネル工事が始まってからは、登下校の時間や日中に大型のダンプカーが何台か連なって通行していることも多い。登下校中の車や工事車両との接触が心配される。	グリーンベルトの設置を完了した。	葵 北 道 路
玉川小中学校	県道27号井川湖御幸線	学校前の横断歩道が薄くなっている。	・令和7年6月19日横断歩道の塗り替え完了した。	警 察
玉川小中学校	県道27号井川湖御幸線	幅員が十分ではない道路で、工事車両が多く行き交う。特にトンネル工事が始まってからは、登下校の時間や日中に大型のダンプカーが何台か連なって通行していることも多い。登下校中の車や工事車両との接触が心配される。	実際に児童が入学するタイミングで再度検討する。	葵 北 道 路

令和7年度第1回通学路交通安全対策状況

学校名	路線名	通学路の状況	対策内容	事業主体
中藁科小	大原天間寺ヶ谷線 大原1号線	児童が登校する際に、グリーンベルトがないため、歩行者の空間がハッキリしない。また、外側線が消えている箇所があり、危険である。	グリーンベルト・外側線塗り直し完了した。	葵南道路
中藁科小	大原横崎線 大原只間線	児童が登校する際に、グリーンベルトがないため、歩行者の空間がハッキリしない。また、外側線が消えている箇所があり、危険である。	グリーンベルト・外側線塗り直し完了した。	葵南道路
中藁科小	大原旧国道3号線	グリーンベルトが薄いため、歩行空間がハッキリせず危険である。	グリーンベルト・外側線塗り直し完了した。 9/20横断歩道塗り直し完了した。	葵南道路
大川小中	南アルプス公園線	土砂崩れ防止の柵から枝がはみ出ており、いつ落ちてくるか分からない。柵にもたれかかっている木々や竹の撤去。	柵からはみ出した枝葉の除去を行った。	葵南道路
大川小中	南アルプス公園線	横断歩道の線が消えかかっており、見づらい。	9/20横断歩道塗り直し完了した。	警察
大川小中	南アルプス公園線	横断歩道の線が消えかかっており、見づらい。	9/20横断歩道塗り直し完了した。	警察
観山中	山脇大谷線	静岡南北道路を北から南に向かって走ってきた大型トラックが、流通センター通りへ左折する際、横断歩道を走行する自転車や歩行者を巻き込む恐れがある。実際、数年前に横断歩道を自転車で走行していた高校生がトラックに巻き込まれ、死亡事故が起きた箇所である。	8月末に草刈り完了した。	葵南道路

学校名	路線名	通学路の状況	対策内容	事業主体
観山中	山脇大谷線	該当する道路は、交差する道路への進入が左折のみ可能となる道路である。そのため、交差する道路の右側から走行してくる車両の流れが途切れるタイミングを待って、勢いよく左折するため、右側には細心の注意を払うものの、左側から走行する自転車や歩行者の確認を怠りやすい。近隣保護者からも心配の声が挙がっている。	・注意喚起の路面標示完了。市及び静岡県静岡土木事務所にて各管理箇所の草刈を実施した。 ・横断歩道塗り直し完了した。	葵南道路・警察
駒形小	南安倍町土地区画3号線 南安倍町土地区画10号線	当該交差点は通勤時間等の抜け道となっており、国道一号線からの抜け道として利用する北側からの車が、スピードを上げて交差点に進入してくる。朝は時間帯交通規制がされているのにも関わらず、左折する車がある。また、左折の際、外側線のかなり内側を走る車両（自転車）もあり、歩行者との接触が危惧される。下校時は、高架下土台のコンクリートで右側（西から来る車両）の見通しが大変悪く、外側線を超えて見ないと車両を確認できない。	取り締まり計画 横断歩道の要望はまだ未提出 側溝については清掃完了した。	警察・駿河道路
中島小	浜街道線	通学路に滑り止めのついていない鉄板が並んでいる。 実際に、雨天時に本校2年生が転倒した。 鉄板数（全49枚） 凹凸あり鉄板…27枚 滑りやすい鉄板…18枚 修繕済み鉄板…4枚	既存の鉄板に滑り止め完了した。	駿河道路
大里東小	敷地下島土地区画1号線 高松宮竹8号線	道路の「止まれ」の文字が削れて消えており、危険である。	停止線の塗り替えは上申を挙げた。実施については未定。 とまれの文字復旧対応完了した。	警察・駿河道路
大谷小	大谷洋光台団地1号線	登っていく方向へ向いたとき、右側にしか路肩がなく、さらに狭い。カーブも見通しが悪い。（カーブミラーは設置されている） ※通学路変更を検討したことはない。	・該当通学路を通る児童については、グリーンゾーンを通るように指導した。 ・人つなぎコーディネーターと相談し、地域見守り隊を募集し、大人の日も増やすようにした。	学校
大谷小	県道74号線	片側にしか路肩がなく、さらに狭い。グリーンゾーンもあるが非常に狭い。	・該当通学路を通る児童については、グリーンゾーンを通るように指導した。 ・人つなぎコーディネーターと相談し、地域見守り隊を募集し、大人の日も増やすようにした。	学校
久能小	大谷久能線	車同士がようやくすれ違うほどの狭い道幅だが、国道150号線バイパスの渋滞回避のために多くの自動車が久能街道を利用し、児童の登校時刻に頻繁に通過している。 路上に「速度落とせ」「幅員減少「30」も線が学校の東側に多くあるが、西側が少ない。「徐行」や「通学路」「スクールゾーン」等の標識を増やしてほしい。	継続的に塗りなおし。全線完了した。 交番に周知済み。実際取り締まり等も行っている。	駿河道路

令和7年度第1回通学路交通安全対策状況

学校名	路線名	通学路の状況	対策内容	事業主体
南中	大谷久能線	道幅が狭く、グリーンベルトが設置されているが消えてしまっている。また登下校の時間帯は交通量が多くまたスピードの速い車もあるため自転車通学の生徒が危険な状態にある。	塗りなおしは外側線を優先。今後の状況を見て来年度以降に対応していく予定。 側溝蓋はなるべく塗らない方向。塗ることで、蓋の上を歩くことをすすめることになる。蓋の上は転倒の危険がある。	駿河道路
南中	静岡大学2号線	久能スマートインター前の車両用の信号機の色が変わっていく時間の間隔が短く、朝と夕方の時間に渋滞が起これ、歩行者が危険に状態になることがある。歩行者が静岡大学側から来る（西進）際にインター側から左折する（東進）車両に気が付かれにくいことがある。	秒数増加は検討はしたが、現状で運用する。	警察
長田東小	東新田区画3号線	令和6年度末から、学校付近のお寺から百円均一店につながる通学路の北側リーンベルトを通行することにした。見通しの悪い交差点の通行がなくなるとともに、横断歩道の斜め横断は激減した。しかし、北側にしたこと、お寺北の十字路の横断について対策を講じることで、さらに子どもが安全に登下校できると考える。停止線の設置や横断歩道の塗り替えなど、対策をお願いしたい。	横断歩道塗りなおしを実施済み。利用状況を調査し、現時点で危険性は低く、今のままで問題ないと判断した。通学路を変えるなら塗りなおしを再度検討。停止線の移設については一方通行の道なのでそのままとする。停止線を下げて移設した場合、交差点内の歩行者が確認しづらく、停止後、再度交差点の近くに出てきて停止しなければならないため逆に危険になる。	警察
長田東小	東新田安倍川1号線	令和6年10月2日に登校時、児童と自動車とが接触する事故が起きた。登校時は通勤時間と重なるため自動車はスピードが上がる状況にある。児童が登下校する道路は、グリーンベルトが片方でそちらに横断するための横断歩道もないことから北側にグリーンベルトなど歩行者を守る対策をお願いしたい。	地域からの要望で舗装予定。今のままでは幅員が狭い。工事の計画は学校に連絡入っているはず。基本は現状のままとする。	駿河道路
入江小	東海道国道1号線	国道1号線を歩道橋を使って登下校するとき、安全確認ミラーがないため、左右の安全確認を十分にすることが必要。また自転車や車からも歩行者が見えにくいいため接触が心配される。	ポストコーン・横断防止柵・注意喚起標示を設置。対策完了した。	静岡県道事務所
浜田小	袖師村松線	小学校前に歩道橋が設置されており、階段付近にある駐車場、駐輪場に多くの車両が入り出す。歩道橋があることで見通しが悪い状況である。	毎朝、職員による歩道橋付近の見守りを実施し、児童に向けて安全指導を行っている。今後も継続的に指導を行っている。	学校
有度第一小	有度本町七ツ新屋二丁目線	東海道本線踏切前の石柱が固定されていない。	改修完了した。	JR
有度第一小	吉川旧東海道線	市道吉川旧東海道線は、車道が狭く車両のすれ違い時に自転車が通れる幅員が確保できないことから、自転車が歩道に乗り上げるケースがある。また、スピードを出して通り抜ける車両があり、歩行者が危険に感じる。	歩道の拡幅、外側線の設置、グリーンベルトの塗り直しは来年度以降実施予定。	清水道路
飯田小	八坂北一丁目天王東線	<ul style="list-style-type: none"> 朝7時～8時は、コープ側から学校側への一方通行の規制がされているが、児童の登校時間は朝8時15分までになっており、道路の幅が狭く横断に危険が伴う。 コープと住宅の間の脇道から通り抜ける車がある。安全確認が十分にできない。 	規制時間の変更は要望を上申している。本部で検討中。	警察

学校名	路線名	通学路の状況	対策内容	事業主体
飯田小	八坂北一丁目天王東線	やよい通りの外側線やグリーンベルトが消えかけているため、車道と歩道が明確になっていないため危険である。 橋の付近は塗り直し済みだが、子どもが通学路で使用するため、橋から山原街道にかけての範囲をさらに塗り直してほしい。	道路の陥没が見つかったため、すぐに実施はできなかったが、順次対応予定。次年度対応とする。	清水道路
袖師小	袖師小16号線	歩道橋から降りてきた児童が、清水駅方面から歩道を走ってきた自転車と接触しそうになった。	ポストコーン・注意喚起標示を設置。対策完了した。	静岡国道事務所
庵原中	清水富士宮線	交差点での一時停止を守らない車が多い。停止線や横断歩道が消えかかっているため、運転者への注意喚起が不十分な状況とも受け取れる。	・庵原地区小中一貫学校運営協議会、庵原地区まちづくり協議会を通して、児童生徒の登下校時の安全指導への協力をお願いした。 ・8月、12月、3月と自転車通学生徒に対して安全指導を行った。 ・月に1回、小学校、中学校の通学路が重なる箇所に小中学校の双方職員が立ち、安全指導を行った。	学校
庵原中	清水富士宮線	対向車両が通過するときに車両が路側帯に侵入する。狭く通行量の多い道路であるが、時折十分な徐行を守らない車が見られる。	現地をもう一度確認し、検討。R7年度対応予定。	清水道路
庵原中	草ヶ谷1号線	一時停止を守らない車両が多い。路面の停止線や制限速度のペイントが消えている。自転車通学者の多くが通行する。自転車による斜め横断も見られる。	止まれの標示は塗り直しが完了した。	清水道路
興津小	興津東町谷津町2丁目線	幅員が十分ではない道路で、登下校時、多くの車と歩行者が行きかう。特に、生コン工場が付近にあることで、生コン大型車の往来が多く、生コン車や対向車との接触も心配される。	通学路を利用する児童に対し、安全指導を行った。	学校
小河内小	国道52号線	国道52号線はゆるやかな傾斜のあるカーブが多い道路のため、車のスピードがしやすい形状をしている。さらに、普通車はもちろんトラックなどの大型の交通量がとても多い。そのため、歩行者通路と車道の間境(ブロック、フェンス、段差)はあるが、歩行者通路の幅が狭く運転手からはその境がわかりにくく、車との接触が心配される。	一部ポストコーン設置。引継ぎ対策を実施する予定。	静岡国道事務所

学校名	路線名	通学路の状況	対策内容	事業主体
小河内小	国道52号線	国道52号線はゆるやかな傾斜のあるカーブが多い道路のため、車のスピードがでやすい形状をしている。さらに、普通車はもちろんトラックなどの大型の交通量がとても多い。そのため、歩行者通路と車道の間境(ブロック、フェンス、段差)はあるが、歩行者通路の幅が狭く運転手からはその境がわかりにくく、車との接触が心配される。	・要望延長が広域(①～⑤計2.8km)の為、優先順位の高い箇所から順次対策を実施予定。	静岡国道事務所
小河内小	国道52号線	国道52号線はゆるやかな傾斜のあるカーブが多い道路のため、車のスピードがでやすい形状をしている。さらに、普通車はもちろんトラックなどの大型の交通量がとても多い。そのため、歩行者通路と車道の間境(ブロック、フェンス、段差)はあるが、歩行者通路の幅が狭く運転手からはその境がわかりにくく、車との接触が心配される。	・要望延長が広域(①～⑤計2.8km)の為、優先順位の高い箇所から順次対策を実施予定。	静岡国道事務所
小河内小	国道52号線	国道52号線はゆるやかな傾斜のあるカーブが多い道路のため、車のスピードがでやすい形状をしている。さらに、普通車はもちろんトラックなどの大型の交通量がとても多い。そのため、歩行者通路と車道の間境(ブロック、フェンス、段差)はあるが、歩行者通路の幅が狭く運転手からはその境がわかりにくく、車との接触が心配される。	・要望延長が広域(①～⑤計2.8km)の為、優先順位の高い箇所から順次対策を実施予定。	静岡国道事務所
小河内小	国道52号線	国道52号線はゆるやかな傾斜のあるカーブが多い道路のため、車のスピードがでやすい形状をしている。さらに、普通車はもちろんトラックなどの大型の交通量がとても多い。そのため、歩行者通路と車道の間境(ブロック、フェンス、段差)はあるが、歩行者通路の幅が狭く運転手からはその境がわかりにくく、車との接触が心配される。	・要望延長が広域(①～⑤計2.8km)の為、優先順位の高い箇所から順次対策を実施予定。	静岡国道事務所
両河内小中	西里寺尾島貝伏線	令和6年8月29日から30日にかけて、台風10号の影響により河川が増水し、歩道が崩落した。	令和8年6月完了予定	清水道路
両河内小中	大向富士線	昨年の台風15号の影響により河川が氾濫したため、道路が崩落し復旧工事を行って片側交互通行になっている。	対応完了した。	清水道路

令和7年度第1回通学路交通安全対策状況

学校名	路線名	通学路の状況	対策内容	事業主体
蒲原東小	横町線	幅員が十分ではない踏切で、朝は多くの車が行き交う。歩行者が通るグリーンベルト等がないため、すれ違い時に車との接触が心配される。また、踏切を渡るため、列車との接触も心配される。	踏切を渡る通学路についてPTA会長主催で安全確保について保護者会を実施。また、児童への安全指導に関しては、3月11日に地区別集会を開催し、清水警察署及び地区の交通指導員がら踏切を渡る際の注意事項に関して指導を受けるた（現場指導を含む。）。	学校
蒲原中	横町線	蒲原一丁目から中学校のある蒲原に行くためには、東海道本線の踏切を渡る必要がある。しかし、踏切には車両用の縁石とライン（黄色）があるだけで、歩道や路側帯が設置されていない。歩行者と普通乗用車が50～60cmほどの近さで併進する、またはすれ違う状況のため、大変危険である。	<ul style="list-style-type: none"> ・合同点検の結果をもとに、当該箇所を通学路とするが、東側通行で指導することとした。 ・安全指導を継続するとともに、PTAと連携して交通指導員や保護者、地域による該当箇所の見守りを依頼していく。 	学校